

一般会計

歳入総額	121億1,414万円
歳出総額	115億546万円
実質収支	5億2,751万円

令和元年度の一般会計における決算状況は、歳入（収入）総額が121億1,414万円、歳出（支出）総額が115億546万円で、これに令和2年度に繰り越した事業に必要な財源8,117万円を除いた実質的な収支額は、5億2,751万円の黒字となりました。

歳 出

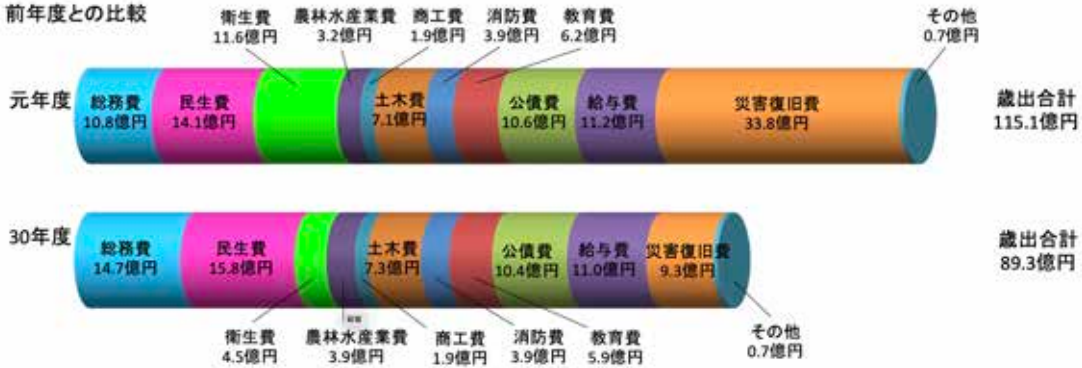
歳 出		
項 目	決算額	前年度比
総務費	10億7,612万円	△27.0%
民生費	14億729万円	△10.8%
衛生費	11億6,260万円	159.3%
農林水産業費	3億1,876万円	△17.8%
商工費	1億9,321万円	1.0%
土木費	7億1,379万円	△1.8%
消防費	3億8,484万円	△2.8%
教育費	6億2,139万円	4.8%
公債費	10億6,272万円	2.3%
給与費	11億1,604万円	1.7%
災害復旧費	33億7,918万円	264.8%
その他（※2）	6,952万円	3.0%
合 計	115億546万円	28.9%

※2 その他は議会費、労働費です。

【主な増減の要因】

- 総務費：道の駅建設工事など
3億9,820万円の減
- 民生費：災害救助法事務経費など
1億7,080万円の減
- 衛生費：災害廃棄物処理業務委託料など
7億1,424万円の増
- 農林水産業費：農地耕作条件改善工事など
6,896万円の減
- 教育費：早来小中学校建設工事基本計画業務委託料など
2,862万円の増
- 災害復旧費：各種災害復旧工事など
24億3,595万円の増

前年度との比較



【給与費の状況】

区 分	支出額	前年度比
給 料	5億1,822万円	△0.1%
職 員 手 当 等	3億947万円	1.4%
共 済 費 等	2億8,835万円	5.2%
合 計	11億1,604万円	1.7%

給与費の推移



基金残高の状況

基金は、家庭での「貯金」にあたるものです。

区 分	令和元年度末	町民1人当たり
財政調整基金	12億9,127万円	
減債基金	3億600万円	
特定目的基金	20億8,805万円	
土地開発基金	4,139万円	
合 計	37億2,671万円	484,366円



地方債残高の状況

地方債は、家庭での「ローン」にあたるものです。

区 分	令和元年度末	町民1人当たり
過疎対策事業債	11億67万円	
合併特例事業債	27億1,872万円	
臨時財政対策債	32億7,011万円	
そ の 他	14億8,851万円	
合 計	85億7,801万円	1,114,896円

